

# がんちゃんのIPE通信

IPE (Intellectual Property Education)

## 岩手大学知財教育フォーラム 「地域おこしと知的財産」報告

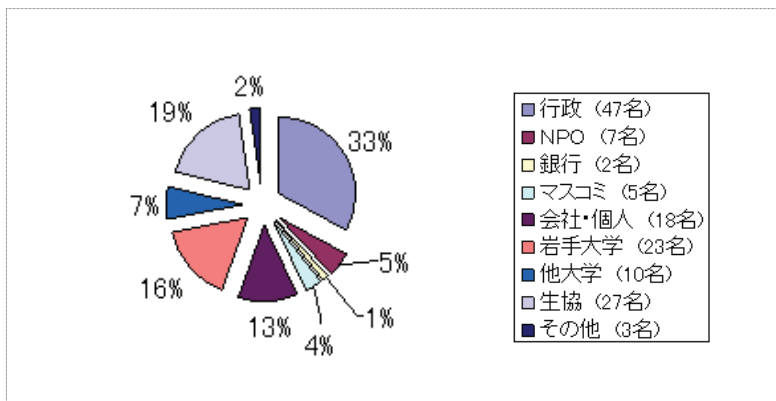
平成19年1月12日に開かれた知財教育フォーラム「地域おこしと知的財産」は、参加者総数142名の盛況ぶりであった。

参加者の内訳はグラフのとおりであるが、「地域おこし…」とのテーマが効いたのか地域振興にかかわる行政の参加者の多さが目をひく。地域経済の低迷の手詰まり状態から知財に関連して地域振興の何らかのヒントを得ようという、藁をもつかむ心情がにじみ出ている。いや、そこまでではなく、単純に知財に関する情報不足のなかで「地域おこし…」との切り口が関心を喚起しただけかもしれない。いずれにしても、地域に関連させる知財教育の方向が地域の行政・市民に予想以上の広がりをもって受け入れられた、といえよう。

県外からの10名のなかでは京都工芸繊維大学、山形大学等の大学関係者が多数を占めている。これはテーマのユニークさに関係していると思われる。

岩手大学からは23名であるが、そのうち学生は4名と少なく、地域に目を向けて知財を学ぶという教育目標周知の不徹底を露呈している。地域からの反応の手ごたえは十分なものがあつたのであるから、これを学生の教育により強力に結び付けていくことが課題となろう。

時間不足で討論が不十分だったことなど、多くの参加者の期待に応える内容を提示し得たかどうかについては自信を持ってない面もあるが、多数の参加者の期待を背に、今後もこの方向を進めるとともにいっそうの改善に努めたい。



(文：地域連携推進センター教授 佐藤祐介)

### 現代GP活動予定

6月18日～21日

- ・全学共通教育科目「情報基礎」の1コマにて「著作権と情報」開講  
講師：ACCS(社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会)
- ・全学共通教育科目「市民生活と法」の1コマにて「特許交渉と紛争の現場」開講  
講師：臼井昭彦(元カシオ計算機知財部長)

### 現代GP活動記録

4月16日より

- 全学共通教育科目「知的財産入門」開講  
人文社会科学部専門科目「知的財産法」開講  
教育学部専門科目「総合演習(知財教育コース)」開講

5月9日

オンライン・データベース(レクシスネクシス)説明会

5月14日

特許データベース説明会

岩手大学知的財産教育実行委員会

〒020-8550

岩手県盛岡市上田三丁目18番34号

知財教育推進部事務局

電話 019(621)6749

FAX 019(621)6749

Email: chizai@iwate-u.ac.jp

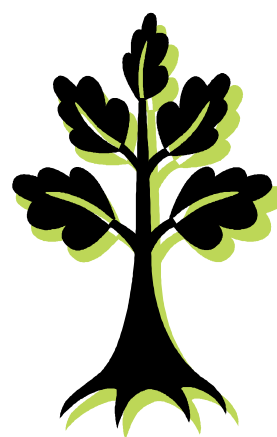
ホームページもご覧ください。  
<http://chizai.iwate-u.ac.jp>

岩手の“大地”と“人”とともに

# 岩手大学にも知財教育が根付いている！

去る平成19年3月16日に開催された「岩手大学GPフォーラム」のなかで、三重大学の松岡守先生より、同大学における全学的な知的財産創出プログラムへの取組み状況が報告された。この報告のなかで印象的だったのは、同大学では、知財にかかわる専門科目のほかに、数多くの全学共通教育科目のなかに知財教育の視点が取り入れられている、という点である。松岡先生によれば、「知財」を単独で示すのではなく、創造教育・ものづくり教育・知財教育・起業教育を一体化のものとしてイメージしてもらい、知財教育にかかわる多くの科目の連携を図っている、ということであった。このとき私は、果たして岩手大学には全学的な知財教育が根付いているだろうか、との点につき一抹の不安を抱いたのである。

しかし、新学期がはじまってみると、上記の不安は一掃された。全学共通教育科目として開講されている「知的財産入門」の履修登録者は500名を超えている。同じく全学共通教育科目の「情報基礎」（必修科目）および「市民生活と法」の担当教員の多くに、それぞれ著作権教育および特許法教育を1コマ分挿入することの了解をいただいた。さらに、全学共通教育科目として、夏期集中授業期には「知財ワークショップ」が、そして後期には「著作権法概論」が開講される。また、人文社会科学部では「知的財産法」が開講されている。教育学部では、今年度より新たに「総合演習」のなかに「知財教育コース」が開講されたほか、「機械工学概論」および「造形特別演習」の一部に知財教育が取り入れられている。工学部では、学部内共通科目として「知的財産権概論」および「特許法特講」が開講されている。農学部でも、「食品生産システム学」のなかで知財教育を扱っている。岩手大学にも着実に知財教育が根付いている。



(文：人文社会科学部准教授 宮本ともみ)



岩手大学にはLexisNexis(<http://www.lexisnexis.com/>)が導入されています。

## ●LexisNexisとは？

世界各国のニュース、企業、M&A、法律、人物、医薬、世論調査、特許、SEC関連書類などを網羅した総合データベースです。

## ●利用できる分野

- ・語学：英、仏、独、西、蘭、ポルトガル、デンマーク語での現地新聞、雑誌など
- ・地域研究：米国世論調査結果、ローカルペーパーなど
- ・国際関係：世界主要新聞、雑誌、米国・カナダ主要TV・ラジオ番組の生原稿など
- ・経済・経営：企業情報、財務諸表、SEC、M&A、市場調査レポートなど
- ・法学・総合政策：判例、憲法、制定法、法案、議会・行政資料、ローレビューなど
- ・工学：米国登録／公開特許（全文および図面）、欧州特許、国際特許（PCT）など

## ●日本語サイト

日本語マニュアルも用途に合わせ、10種類以上用意 <http://www.ln-academic.jp/lexis/>

## ●アクセス方法

IDとパスワードを取得してください。IDとパスワードの取得を希望する方は、①氏名、②氏名の英語表記、③所属、④岩手大学のメールアドレスを記載した電子メールを、[知財教育推進部事務局 \(chizai@iwate-u.ac.jp\)](mailto:chizai@iwate-u.ac.jp) までお送りください(電子メールのタイトルは「ID申請」としてください)。後日、同事務局より、返信メールにてIDとパスワードをお知らせします。

ご質問・ご要望（講習会開催など）につきましても、同事務局までお寄せください。